71　新たな森林空間利用創出対策

【令和３年度予算概算決定額　82（121）百万円】

＜対策のポイント＞

地方の活性化に向けた「関係人口」の創出・拡大のため、**森林空間を多様な分野で活用する「森林サービス産業」の創出・推進の取組**や、**「日本美しの森（にっぽんうつく） お薦め国有林」の重点的な環境整備**を行うとともに、森林と人との関わりに対する国民理解の醸成を図るため、**全国規模の緑化行事の開催を支援**します。

＜事業目標＞

○　新たに「森林サービス産業」の創出・推進に向けて取り組む地域数（30地域以上　[令和４年度まで]）

○　重点整備された「日本美しの森 お薦め国有林（レクリエーションの森）」の利用者数（平成29年度比50%以上増　［令和６年度まで］）

＜事業の内容＞

１．全国規模の緑化運動の促進　　32（32）百万円

森林空間利用や緑化をはじめとした森林と人との関わりに対する国民の理解醸成を図るため、**全国植樹祭、全国育樹祭、みどりの感謝祭の開催等を支援**します。

２．「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業　　21（55）百万円

健康、観光、教育等の分野で森林空間を活用して、新たな雇用と収入機会を生み出す**「森林サービス産業」の創出・推進の取組を支援**します。

①　モデル事業（ワーケーションの推進を含む）の実施

②　課題解決型研修会の実施

③　課題共有・解決のための効果分析・情報発信

３．森林景観を活かした観光資源の整備事業　　29（34）百万円

「日本美しの森 お薦め国有林」において、外国人旅行者を含めた観光利用を推進するため**重点的な環境整備等を実施**します。

①　多言語による情報発信や木道整備等の実施

②　**安全に利用できるための通話可能エリアマップ等の整備**

③　「新たな日常」を見据えた**ワーケーション環境の整備等**

＜事業の流れ＞

国 →（定額）→ 民間団体等（１、２の事業）→（定額）→ 地域協議会等（２の事業の一部）

※　３の事業は、直轄で実施

＜事業イメージ＞

「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業

モデル事業・課題解決型研修会の実施

民間企業等と地域協議会等が、「企業の健康経営」による森林空間利用を核とした「森林サービス産業」の創出・推進に向けた課題解決に取り組むためのモデル事業や研修会の実施

森林セラピー等

研修会

効果分析・情報発信

・効果の検証、先行事例等の分析

・企業等への効果の発信、地域への具体的実施手段の共有

森林景観を活かした観光資源の整備事業

木道の整備

通話可能エリアマップの整備

ワーケーション環境の整備（Wi-Fi整備）

動画によるPR

「３密」でない森林空間を活用した新たな産業等の創出・推進

［お問い合わせ先］　（１、２の事業）林野庁森林利用課（03-3502-0048）
（３の事業）　経営企画課（03-6744-2323）